

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和6年2月

|             |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など  |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・<br>体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | ○  |               |     | 東京都が指定している基準に応じて活動空間を確保しています（）。運動療育を行ううえで安全確保の為に、床にマットを敷いています。                                      |
|             | ② | 職員の配置数は適切であるか   | ○  |               |     | 児童の数に対して適切な指導員の数を配置しています。送迎に出る職員のことを考慮し、保護者にも自主通所にご協力いただいています。                                      |
|             | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | ○  |               |     | 事業所内は平面となっており、段差がない作りとなっています。   |
| 業務改善        | ④ | 業務改善を進めるためのP D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか            | ○  |               |     | 毎日ミーティングを実施し、教室の職員全員が参加しています。療育内容や業務内容に関して、実施したことと、実施後どうしていくかについても話し合っています。                         |
|             | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |               |     | 毎年実施し、昨年度の意見を参考にしながら教室運営を行わせていただいています。  |
|             | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | ○  |               |     | HUGと法人のホームページで毎年公開させていただいております。   |
|             | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |    | ○             |     | 姉妹教室間でやり取りを行い、業務の改善に努めています。   |
|             | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | ○  |               |     | 外部研修へ参加し、内部研修の実施も行っています。月に1度グループ全体でのミーティングも実施し、支援の質の向上を図っています。                                      |
|             | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |               |     | 保護者の要望は必ず聴き取り、反映しています。事業所の様子だけではなく、ご家庭、学校での様子についても聴き取り、各職員の意見も取り入れながら現時点での子どもの全体像を多角的に把握するようにしています。 |
|             | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | ○  |               |     | 年代に合わせた項目を使用し、改善点がないか都度見直しています。   |

|          |   |  |   |   |  |
|----------|---|--|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                | ○ |   | 運動療育はその場に合った活動を提供できるように、指導員各自で内容を考え実施しています。静かな活動については、毎朝ミーティングで課題や目標を共有し、チームで取り組めるようにしています。  |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                              | ○ |   | 児童の様子に応じて1日の流れを固定化せず柔軟に対応している為、日々異なる活動を実施しています。<br>児童が飽きないように、新しい療育内容を日々考え提供しています。   |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                  | ○ |   | 休日、長期休暇にしか出来ない戸外活動や特別なイベント活動を実施し、さまざまな経験が積めるようにしています。  |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか     |   | ○ | 集団療育に重きを置いているため、個別活動の支援内容は計画には組み込んでいない。  |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか      | ○ |   | 送迎に出る職員やルート、静かな活動の分担については、必ず話し合っ確認しています。児童への対応について、共通認識を持つべき点がないかも話し合っています。  |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ |   | 療育終了後、保護者とのやり取りや児童の気になった点に関して職員で共有する時間を設けています。   |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか             | ○ |   | 各職員が書いたサービス提供記録や業務日報をダブルチェックし、正確な記録を残せるようにしています。   |
|          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか           | ○ |   | 6か月毎にはモニタリングを必ず実施し、児童の様子に応じて早目に行うこともあります。  |
|          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか                      | ○ |   | 運動療育や静かな活動を通じて、日常生活動作の向上や、成功体験を培う機会を提供している。創作活動では、SSTの要素を取り入れることで様々な児童の課題に沿う形で実施しています。夏祭りや発表会を例年行い、地域交流にも繋げています。余暇活動については、土曜日や祝日など、療育の時間が長い際に取り入れています。 |

|                      |   |  |   |  |   |   |
|----------------------|---|--|---|--|---|---|
| 関係機関<br>や保護者との<br>連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |  |   | 基本的に在籍している期間が長い職員が対応することで、縦断的な視点から児童の様子を共有できるようにしています。                                  |
|                      | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ |  |   | 基本的には保護者を通して、学校の様子や担任の先生とのやり取りをうかがっていますが、必要に応じて直接学校に足を運び、児童が学校で有意義に過ごせるよう会議にも参画しています。   |
|                      | ㉒ | 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                               |   |  | ○ | 医療的ケアが必要な児童は現在通所していません。   |
|                      | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○ |  |   | 児童発達支援（姉妹教室）の際に支援していた職員が在籍することによって、情報共有と相互理解が滞りなく行えるようにしています。                           |
|                      | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     |   |  | ○ | 中学校へ進学する児童も状況に応じて引き続き在籍したり、姉妹教室へ移籍したりしていますが、情報共有は都度行っています。                              |
|                      | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |  |   | わかばの家やさぼーとぴあが主催している研修に参加しています。  |
|                      | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | ○ |  |   | 学校の校庭をお借りし夏祭りを実施することで、通所児童以外にも交流する機会は設けています。  |
|                      | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | ○ |  |   | 大田区主催のネットワーク会議に毎回出席しています。   |
|                      | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |  |   | 毎日、療育終了後に保護者と数分お話しする時間を設け、子どもの課題や成長について共有させていただいております。                                  |
| 保護者への<br>説明責任        | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | ○ |  |   | 今年はまだ実施できていませんが、例年グループ相談支援を実施し、保護者同士が子育てについての悩みを共有できる場を設けています。                          |
|                      | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | ○ |  |   | 見学・契約の際に、重要事項説明書に沿って、規程、支援内容、利用料金についての説明を必ず行っています。                                      |
|                      | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | ○ |  |   | 必要に応じて事業所内相談支援という形で直接相談できる場を設けていますが、就労中で時間が取りづらい方に関しては、HUGなどのアプリを通じてメッセージでのやり取りも行っています。 |

|         |                            |   |   |                                      |  |
|---------|----------------------------|---|---|--------------------------------------|--|
| 等       | ③②                         | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | ○ |                                      | 保護者会は毎年2, 3回実施し保護者同士が集まったり意見を言える機会は設けています。   |
|         | ③③                         | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | ○ |                                      | 子どもや保護者からの要望や訴えについて、ミーティングで取り上げ適切な対応を検討しています。自教室だけでなく、他教室にも意見を仰ぐなどし、より良い支援ができないか模索しています。 |
|         | ③④                         | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○ |                                      | Facebook、InstagramなどのSNSを活用し、毎週子どもたちの様子を発信しています。SNSを利用していない方向けに、HUGでも発信してまいります。          |
|         | ③⑤                         | 個人情報に十分注意しているか  | ○ |                                      | 鍵付き書庫を使用しています。また、送迎車内にも個人情報が残らないよう、毎回書庫に収納しています。   |
|         | ③⑥                         | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○ |                                      | 見通しを立てられるように関わるなど、一人ひとりに合った伝え方や聴き方を考え、実践しています。   |
|         | ③⑦                         | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | ○ |                                      | 夏祭りや発表会を実施し、交流の機会を設けています。今年はコロナ明けで久々に開催することができました。                                       |
| 非常時等の対応 | ③⑧                         | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |                                      | 職員間で周知はしていますが、保護者の方にマニュアルを直接見て頂く機会は設けていません。  |
|         | ③⑨                         | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○ |                                      | 避難訓練は年に2回以上必ず行っていますが、全ての曜日で開催し全児童が参加できるよう改善する必要があります。                                    |
|         | ④⑩                         | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○ |                                      | 大田区、東京都が開催している虐待防止研修に年1回参加し、参加した職員が他の職員に共有しています。   |
|         | ④⑪                         | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ |                                      | 身体拘束についての事前説明は行い、同意書も頂いている。身体拘束を行った理由、どのような身体拘束を行ったのか、どの程度身体拘束を行ったかなど詳細な記録も残しています。       |
|         | ④⑫                         | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   |   | ○                                    | 指示書が出される程のアレルギーがある児童は現在在籍していません。<br>見学の時点から、必ずアレルギーの有無は確認しています。                          |
| ④⑬      | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○   |   | 毎月ヒヤリハットの集計を行い、改善点が無いか考察し、実践に繋げています。 |  |